

音楽への招待

時代の音

2013年度
レクチャー
コンサート
シリーズ **全3回**

ヴィオロンチェロの黎明

第一級の音楽家を招き
心躍る演奏とレクチャーで紡ぐコンサートシリーズ「時代の音」。
今年度は 東北学院大学に 鈴木秀美が帰ってきます。
第1回は " 笛の魔術師 " ダン・ラウリンの超絶技巧に
上尾直毅との通奏低音が冴えわたる
バロックアンサンブルの粋と醍醐味をお聴かせします!



鈴木 秀美

第1回公演

「通奏低音チェロは容易で目立たずつまらぬ仕事か?」

2013年6月16日(日) 14時30分開場 15時開演

会場／東北学院大学 泉キャンパス礼拝堂

〒981-3193 仙台市泉区天神沢二丁目1-1

講師／鈴木 秀美 (チェロ)

ゲスト／ダン・ラウリン (リコーダー) 上尾 直毅 (チェンバロ)

曲目 | A.コレッリ Arcangelo Corelli (1653-1713) ソナタ op.5よりF major, E minor, フォリア
G.F.ヘンデル Georg Friedrich Händel (1685-1759) フルートソナタ D-moll ほか



第2回公演

「通奏低音楽器から旋律楽器へ ～進歩か変化か～」

2013年11月19日(火) 18時開場 18時30分開演

会場／東北学院大学 土樋キャンパス ラーハウザー記念東北学院礼拝堂

第3回公演

「究極の室内楽《弦楽四重奏》の中でのチェロ ～作曲家と演奏家～」

2014年2月28日(金) 18時開場 18時30分開演

会場／東北学院大学 土樋キャンパス ラーハウザー記念東北学院礼拝堂

主催 東北学院大学 河北新報社

協力 株式会社 アルテ・デラルコ



すずき ひでみ
鈴木 秀美

チェロ／指揮

神戸生まれ。チェロを井上頼豊、安田謙一郎ほか、指揮を尾高忠明、秋山和慶の各氏に師事。第48回音楽コンクール第1位、第27回海外派遣コンクール特別表彰。84年、文化庁在外研修員としてデン・ハーグ王立音楽院にてアンナ・ビルスマ氏に師事。86年の第1回パロック・チェロ・コンクール（パリ）では2・3位なしの第1位となった。DHM（現ソニー）他より数多くの話題CDを発表。91年村松賞大賞、文化庁芸術作品賞、芸術祭優秀賞、98年レコード・アカデミー賞（協奏曲部門）、仏ディアパゾン金賞などを受賞。

F・ブリュッヘン指揮「18世紀オーケストラ」（85-93年）、S・クイケン指揮「ラ・プティット・バンド」（86-01年、92年以降首席奏者）のメンバー。鈴木雅明の主宰する「パッサ・コレギウム・ジャパン」では創立以来首席奏者。94年に新設されたブリュッセル王立音楽院パロック・チェロ科に教授として招聘され、2000年に日本へ帰国するまで務めた。現在、東京芸術大学古楽科非常勤講師。指揮者としても各地に客演、2013年より山形交響楽団首席客演指揮者。

2001年に「オーケストラ・リベラ・クラシカ」を結成、自身のレーベル（アルテ・デラルコ）からそのライブ録音やソロ、室内楽等のCDをリリース、既に30数枚を数える。第37回サントリー音楽賞、第10回斎藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。著書に「『古楽器』よ、さらば!」（音楽之友社）、「ガット・カフェ」「無伴奏チェロ組曲」（東京書籍）。



ダン・ラウリン

リコーダー

スウェーデン出身。近年、リコーダーの巨匠ダン・ラウリンは世界各国で演奏活動を展開してきた。アメリカ、日本、オーストラリアを始めヨーロッパ各地でのツアーは高い評価を得ている。リコーダーの可能性を再発見するための彼の努力は彼の革新した技術や表現方法などでグラミー賞や様々な賞を受賞することになった。彼のスウェーデン現代音楽の解釈ではスウェーデンの作曲家ソサエティから最優秀賞を得、2011年にもスウェーデン王立アカデミーからその解釈に対する賞を得ている。オーストラリアの楽器製作者フレドリック・モーガンとの長期にわたるコラボレーションでは初期のリコーダーの復元を数々行い、その結果としてリコーダーの世界を深く豊かなものにした。また管楽器楽曲の最高峰と言われているヤコブ・ファン・エイク作曲のDer Fluyten Lust-hofの収録にはラウリンの為に製作された楽器が使用された。中世期の音楽演奏活動以外に、ラウリンはスウェーデン作曲家の楽曲の初演も数々行っている。リコーダーのレパートリーの拡大と、他の楽器と同等にオーケストラとの共演するソロ楽器としての地位の獲得に貢献し、その結果協奏曲も数々作曲され、すでに名作とよばれている曲も少なくはない。現在ラウリンはストックホルム王立音楽大学の教授、ならびにスウェーデン音楽院のメンバーでもある。2001年にはスウェーデン国王より権威ある勲章Litteries et Artibusを授与された。



うえお なおき
上尾 直毅

チェンバロ

東京芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を91年に卒業後、チェンバロを本格的に学び始める。

在学時ピアノを辛島輝治氏、チェンバロを山田貢、鈴木雅明、渡邊順生の各氏に師事する。

92年第6回古楽コンクールで「通奏低音賞」を受賞する。同年よりアムステルダム・スウェーリンク音楽院にてチェンバロをG・レオンハルト、A・アウテンボッシュの両氏に師事し95年ソリストディプロマを得て卒業。続いてデン・ハーグ王立音楽院にてフォルテピアノをS・ホーランド氏に師事し98年にソリストディプロマを得て卒業。同年P・ヘレヴェーヘ指揮、デン・ハーグ王立音楽院の古楽オーケストラとベートーヴェンのピアノ協奏曲第3番を共演し、たまたま居合わせたルーマニア出身の現代作曲家で古典音楽にも造詣の深いジェルジ・クルターク氏に絶賛される。

99年よりデン・ハーグ王立音楽院古楽器科の正式伴奏員を勤め、00年から帰国する01年まではオランダ室内管弦楽団のチェンバロ奏者も勤める。

鍵盤楽器のみならず18世紀フランス宮廷で大流行したバグパイプ「ミュゼット」を独習、数少ないミュゼット奏者の1人として活動すると同時に、その研究をインターネット上に発表している。

01年に帰国後は、ソリスト、通奏低音奏者としてCDの録音にも参加しており、現在、国内を中心にチェンバロ、フォルテピアノ、クラヴィコード奏者、またミュゼット、バロック・ギター奏者としても活動している。桐朋学園大学講師。

チケット販売開始
4月17日(水)～

全席自由【一般前売】2,000円 3回通し5,500円 【一般当日】2,500円 【学生前売・当日】1,000円(要学生証)

※中学生以上有料。未就学児童の入場不可。 ※「学生券」は、購入時に学生証を提示してください。 ※「学生前売券」は、東北学院大学生協のみの販売となります。 ※各公演のチケット発売日は、後日ホームページ等でお知らせします。

チケット販売場所
(チケットコード)

- 藤崎、仙台三越、河北チケットセンター（電話受付のみ）
- チケットぴあ 第1回公演（Pコード：199-318） 3回通し引き換え券（Pコード：780-573）
- ローソンチケット 第1回公演（Lコード：22286） 3回通し引き換え券（Lコード：22287）
- 東北学院大学生協

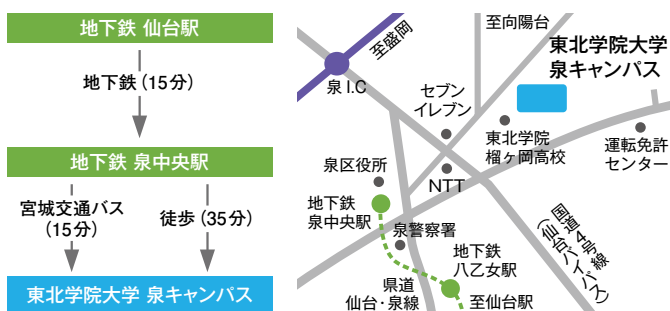
お問い合わせ

- 東北学院大学 土樋キャンパス 学長室事務課 Tel.022-264-6424 (平日10:00～13:00、14:00～17:00)
- 河北チケットセンター Tel.022-211-1189 (平日10:00～17:00)

会場案内

【第1回】2013年6月16日(日)

東北学院大学 泉キャンパス礼拝堂
仙台市泉区天神沢二丁目1-1



【第2回】2013年11月19日(火) 【第3回】2014年2月28日(金)

東北学院大学 土樋キャンパス ラーハウザー記念東北学院礼拝堂
仙台市青葉区土樋一丁目3-1

